

1. 件 名：東京電力ホールディングス株式会社福島第二原子力発電所の原子力事業者防災訓練（要素訓練）の事前説明について

2. 日 時：令和2年12月2日 17:00～17:50

3. 場 所：原子力規制庁3階 ERC

4. 出席者

原子力規制庁 緊急事案対策室

宮地防災専門官、和田専門職

（以下、テレビ会議システムによる出席）

東京電力ホールディングス株式会社

原子力運営管理部 防災安全グループ 課長他3名

5. 要 旨

東京電力ホールディングス株式会社から、令和2年12月11日に予定されている同社福島第二原子力発電所の原子力事業者防災訓練（要素訓練）の計画概要について、配布資料に基づき以下の説明があった。

- ・ 訓練の目的
- ・ 実施・評価体制
- ・ 訓練内容
- ・ 訓練シナリオ

併せて、新型コロナウイルス感染症防止対策として、第三者による評価について、現地での観察評価ではなく、訓練を撮影した録画による方法により後日評価をいただく旨説明があった。

原子力規制庁から、今回選定した訓練テーマにおいて、対策の実施状況次第で重大な事態に至るなど、現場作業や緊急時対策本部の判断に時間的制約や対策実施に難度のある訓練シナリオを検討するよう伝えた。

東京電力ホールディングス株式会社から、再度検討する旨回答があった。

6. その他

配布資料：資料1 福島第二 2020年度緊急時演習 指標7（実動訓練）概要

資料2 要素訓練観察チェックシート（本部）

資料3 要素訓練観察チェックシート（現場）